

日本共産党 前杉並区議会議員

X (旧 Twitter) ID: @akikocurry



の がき
野垣あきことまちづくりカフェ

2024年7月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

子ども・くらし・平和



東京都知事選挙2024 蓮舫さんが128万票を獲得



阿佐ヶ谷駅で訴える蓮舫さん

7日投開票で行われた東京都知事選挙で日本共産党が応援した蓮舫さんは、128万3262票を獲得しましたが及ばず、現職の小池ゆりこ氏が当選しました。

ご支援いただいたみなさんに、心から感謝申し上げます。

蓮舫さん得票率 23 区では杉並がトップ

今回の都知事選は、日本共産党、立憲民主党、社民党、生活者ネット、新社会党、緑の党などの野党と、幅広い市民が共闘し、蓮舫さんを応援しました。

杉並では蓮舫さんを応援する「住民思いの都知事をつくる会杉並」が選挙前から立ち上がり、自主的な街頭宣伝やスタンディングが行われ、2022年の杉並区長選から始まった「ひとり街宣」も日を追うごとに広がっていきました。

そうした市民と超党派議員の取り組みが

進んだ結果、蓮舫さんの杉並区での得票率は21.98%と、全都平均の18.81%を上回り、23区ではトップとなりました。

「ひとり街宣」が全都・全国に

選挙結果は残念なものでしたが、蓮舫さんが、自民党政治と小池都政を変えろという旗を掲げて立ち上がり、選挙期間中もPFAS 対策の提起、神宮外苑再開発の是非を問う都民投票、国保料の負担軽減など、政策を発展させ広範な人々の共感を広げました。

蓮舫さんの街頭宣伝にはかつてない規模の人々が集まり、「ひとり街宣」も全都・全国に無数に広がるなど、新たな動きに繋がったことは今後の東京と日本の政治を変えろうえで大きな希望です。

日本共産党は、蓮舫さんが掲げた公約・政策の実現に向けて、引き続き全力を尽くす決意です。

自治体ごとの蓮舫さんの得票率(23 区)

順位	自治体	得票数	得票率
1	杉並区	66,045	21.98
2	渋谷区	23,738	20.86
3	世田谷区	98,771	20.62
4	目黒区	28,445	20.61
5	中野区	34,186	20.40
全都計		1,283,262	18.81

都市計画道路補助74号線

早稲田通りの拡幅事業 東京都が用地説明会を開催へ



東京都は今月、都市計画道路補助74号線(早稲田通り)の拡幅整備事業の用地説明会を行う予定です。

説明不足のまま事業認可へ

整備区間は本天沼二丁目から清水三丁目までの1,165mで、今年3月27日に国交省から事業認可を取得しました。

現在の幅員11mを15mに拡幅する予定で、事業期間は令和14年度まで、事業費は57億円です。拡幅と同時に無電柱化と街路樹の植栽を行うとしています。

地権者や住民の声は？

都はコロナ禍を理由に最初の事業説明会を開催せず、説明資料を個別にポスティー

ングしたのみでした。私は、区から都に対し説明会の開催を求めるよう要望していました。昨年2月には沿線住民から、留守中に敷地内に測量の印が付いていたという相談も寄せられていました。

住民の声と議会での追及の結果、都はようやく昨年10月にオープンハウスを開催しました。

今回は用地説明会を以下の日程で開催しますが、新たな問題も浮上しています。

都による強権的な土地買収が可能に

都は3月末に、道路などの用地を買収する際の運用方針を、都議会にも報告せずに改悪していたことが、党都議団の調査で明らかになりました。

その内容は、用地取得について「円満解決を原則とする」の文言を削除したり、土地所有者の生活再建への配慮をあいまいにするなどで、多くの都民に深刻な影響が及ぶ恐れがあります。特に道路整備では63人体制の「機動取得推進課」を新設し、関連予算を増やしています。

既に心配や懸念の声も多く、説明会では都がどう対応するのかが問われています。



用地説明会

第1回 7月26日(金)19時~20時半

第2回 7月27日(土)10時~11時半

会場 中瀬中学校体育館

内容 事業説明・用地説明(用地取得の進め方及び補償の概要について)

問合せ先

東京都第三建設事務所用地課

03-3387-6539

公園をもっと活用しよう！

花火の利用など 新しい公園利用ルールを7月から施行

杉並区は、公園（児童遊園、遊び場を含む）の利用ルールの見直しを7月1日より施行しています。

公園は通常は火気の使用はできませんが、7月20日～8月31日まで、指定の区立公園では、一定の条件のもとで花火をすることができるようになります。

小学生の声から出発、検討へ

岸本区長は公園ルールの見直しについて、X（旧 Twitter）で「今年の夏、小学生のお子さんにやりたいときに公園で花火ができないと聞き、検討を重ねました。」とコメントしています。

区は今年の1月に公園利用者アンケートを実施し、区民288人、児童館利用の子ども672人が回答しました。

このアンケート結果から新たなルールを検討したことは、区民参加や「子どもの居場所」の観点からも重要です。花火の利用の他にも、ボール遊びに関するルールを緩和したり、分煙施設がない公園を全面禁煙にしたりしています。



花火で公園を団体利用したい時は

30人までの団体が花火利用する場合は、利用調整のため事前に届出が必要です。届出はネットでも可能になりました。

上記の2次元コードより、アクセスしてください。（公園占用許可申請は不要です。）1団体につき1枠のみの受付となり、予備日の確保はできません。

5人程度の少人数の利用（家族利用）は届出は必要ありませんが、必ず大人が付き添うこととしています。

今年の夏は公園で思い出をつくろう

岸本区政の新たな公園ルールのもと、夏休みにはお子さんやお孫さんと一緒に、近所の公園で花火を楽しんでみてはいかがでしょうか。



※井草森公園の花火の可能なエリアは上記の通りです

前杉並区長が今回の都知事選で小池候補を推薦！？

今回の都知事選では、驚くべき情報が寄せられました。区内の有権者の元に届けられた小池ゆりこ候補の選挙ハガキの「私も推薦します」には「前杉並区長 田中良」氏の名前が…。

小池都知事は批判の対象だったのに？

前区長は、区議会でも事あるごとに小池都知事を批判し続けており、その主張はマスコミにも何度も報道されています。当時のこの変節ぶりには驚くばかりです。都政の転換を嫌がる勢力の「なりふり構わぬ」動きの一端と言えるのではないのでしょうか。

都知事選直前の5月28日、都内52自治体の首長から小池都知事に出馬要請というニュース報道がありました。もちろん岸本区長はこれには名を連ねていませんが、もし前区長であれば、名を連ねていたのでしょうか。



以下、田中良氏が小池都知事を批判した際のマスコミ報道の一部です。

- ・「豊洲の深層～元都議会議長に聞く（上）／知事自らの不作為を責任転嫁／杉並区長田中良」（都政新報）
- ・「都受動喫煙防止条例案／杉並区長が小池都知事批判／知事・区長意見交換会で」（都政新報）
- ・「小池都知事は責任を果たせ！」命の選別が迫る医療現場…杉並区長が“無策すぎる

【あきこの部屋】

最近、またコロナ感染者が増えているようです。

私も都知事選が終わった直後に感染してしまいました。39℃の高熱、鼻や耳が痒くなる花粉症のような症状でした。外出もできず不便でしたが、新聞やネットを見たりして過ごしました。

その中で、戦後の沖縄県民と瀬長亀次郎のたたかいを描いた青年座の朗読劇『沖縄の魂―瀬長亀次郎物語』を見つけました。この間5件も隠蔽されていた米軍の女性暴行事件と、公表しなかった政府の責任、沖縄県議選の結果についても考えさせられる作品でした。

梅雨は空けていませんが、まだまだ暑い日が続きます。みなさまにおかれましては、熱中症やコロナ感染など、体調に気を付けてお過ごしください。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 990円

見本紙をご自宅やお店などにお届けしています。
お気軽にご連絡ください。

※8月のこのニュース
はお休みになります。
次回の配布は9月中旬
になります。

お近くの花火の利用が可能な公園

公園名	住所
天沼西公園	天沼 3-17-27
井草公園	井草 2-21-1
井草森公園 ※	井草 4-12-1
神戸町あけぼの公園	下井草 5-8-24
清水いづみ公園	清水 2-17-12
妙正寺公園	清水 3-21-21
わかたけ公園	本天沼 3-39-7